

中学国語

中・高等部 国語科 廣川眞子

十月一日

↓今日の授業 (研究授業です！)

ー創作に向けて

①歳時記、季節の振り返り⇨連句で
ウォーミングアップ

②俳句の創作

③短冊かき+相互鑑賞

↓宿題

①ワークブック p63～64 (故
郷)

②音読 p98～111 (朗読を参
考にする)

③あかねこ漢字スキルp36の練習
(終わっている人はプリントに練
習)

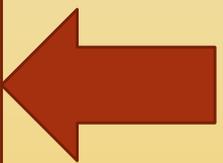
一年間の学習

↓ 話すこと・聞くこと

↓ 書くこと

↓ 読むこと

↓ 知識・技能（文法、漢字、言語文化）



思考する
判断する
表現する

これからの社会を生きるために、しっかりとした土台を作ろう！



今日の目標

創作俳句

俳句を作ってみんなで交流しよう。

短冊に書
きます！



俳句創作学習のルール

ひとりひとりが季節感や思いを言葉
で伝えよう (季語)

クラスメートと言葉を選ぶ、工夫す
るプロセスを高めあおう

俳句創作のステップ

みんなで作考えた歳時記・
季節の言葉



●春

桜 若草 梅 入学 花粉

夏 海 (湖) 雨 花火 あつい

ベタベタ かき氷 BBQ せみ
すいか 祭り

秋 かぼちゃ りんご パンプキ

ン もみじ 月見 柿 とんぼ
ホームカミング ハロウィン サ
ンマ サンクスギビング 焼いも

冬 太ったリス 雪 氷 スキー

餅 クリスマス おでん なべ
みかん こたつ 新年 そば 大
みそか 冬休み

創作ウォーミングアップ 「連句」を作ってみよう

春 桜 若草 梅 入学 花粉

夏 海（湖） 雨 花火 あつい ベタベタ か
き氷 氷のせみ すいか 祭り

秋 かぼちゃ りんご パンプキン もみじ
月見 柿 とんぼ ホームカミング ハロウイ
ン サンマ サンクスギビング 焼いも

冬 太つたりス 雪 氷 スキー 餅 クリス
マス おでん なべ みかん こたつ 新年
そば 大みそか 冬休み

↓ グループで右の「歳時記・季節の言葉」を使って、
2つほど「連句」をつくらう。

↓ ひとりひとり、必ず五または七に参加する。

↓ 白い紙に書き、テープでつなげる。

↓ 結果発表（リーダーを決め、リーダーは全体の内容
や工夫したところなどを述べる。全員、前に立ち、
自分の部分をよむ。）

連句とは：

五七五の句と七七の句を、一定の規則に従って、交互に続けていく詩の形式。

↓一年生の時に学習した「空を見上げて」

がれきの上に

見上げれば

鯉のぼり



例えばこのようなことも…

例… 秋 りんご

五七五 (+ 七七)

発句 (ほつく || 最初の五音に使うこと
とも)

りんご*****

第二句 (七)、第三句 (七) にする
ことも

***** りんご*****

歳時記、季節
をどう盛り込
もうか、考え
よう!

グループで連句づくり



春 桜 若草 梅 入学 花粉

夏 海(湖) 雨 花火 あつい ベタベタ
かき氷 BBQ せみ すいか 祭り

秋 かぼちゃ りんご パンプキン もみじ
月見 柿 とんぼ ホームカミング ハロ
ウィン サンマ サンクスギビング 焼いも

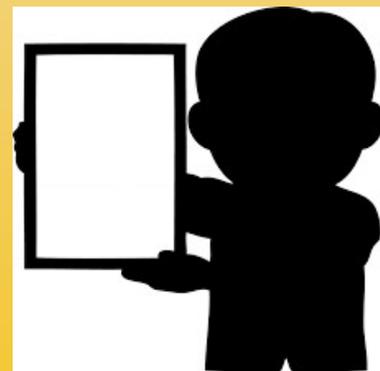
冬 太ったリス 雪 氷 スキー 餅 クリ
スマス おでん なべ みかん こたつ 新
年 そば 大みそか 冬休み

ひとりひとり、必ず五または七に参加する。

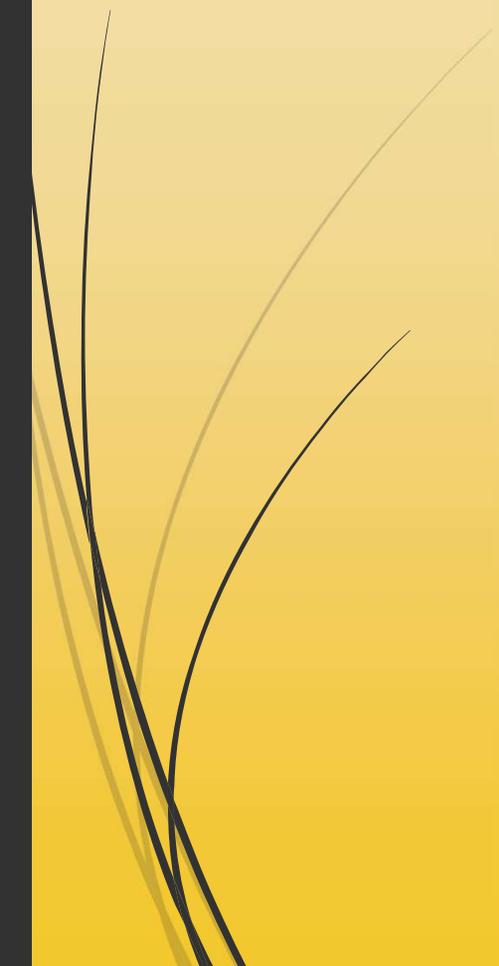
白い紙に書き、テープでつなげる。

結果発表(リーダーを決め、リーダーは全体の内容や工夫したところなどを述べる。全員、前に立ち、自分の部分をよむ。)

結果発表！



連句づくりで見えたこと

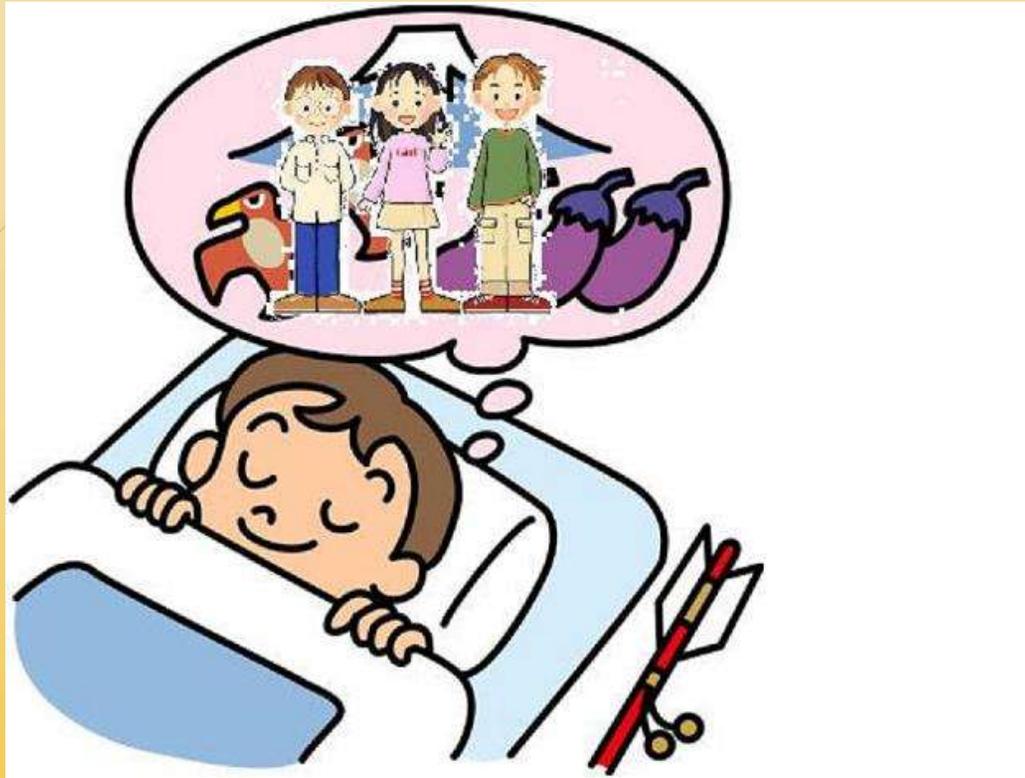


俳句を作ってみよう
みんなの先輩の例



新年明けましておめでとうございます！
今年もよろしくお祈いします！
俳句の宿題ができました。
写真はこのメールに添付しました。

涙こえ 幸せ願う 御来光（ごらいこう）



俳句を作ってみよう
みんなの先輩の例

"再会す 懐かしき友 初夢で"
さいかいす なつかしきとも はつゆめで

『息白く 雪を踏み行く
冬の朝』
いきしろく ゆきをふ
みゆく ふゆのあさ



俳句を作ってみよう
みんなの先輩の例

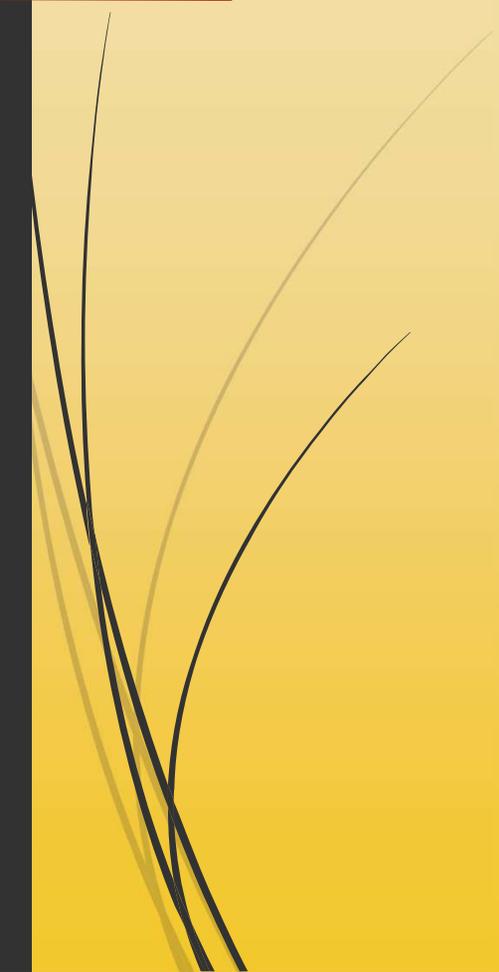
俳句を作ってみよう

▣ 前回の「歳時記・季節の言葉」

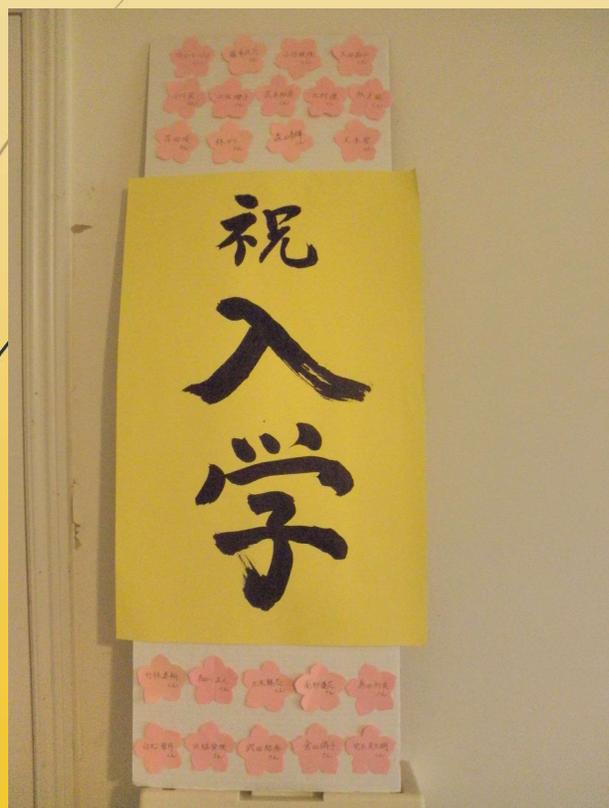
▣ 今日の「連句」

▣ 写真を用意してきた人はその写真

を参考にして作ってみましょう。



季節の言葉を生かして





「気に入った風景をカメラ
で撮るような感覚」

♪ かえるのうた ♪

かえるのうたが
きこえてくるよ

クワッ クワッ クワッ クワッ
ケ ケ ケ ケ ケ ケ ケ ケ
クワッ クワッ クワッ



2012/6/20 9:02

目を留めたものに『こんにちは。』という挨拶の気持ち



目を留めたものに『こん
にちは。』

俳句を完成させたら
俳句を短冊（たんざく）
に書こう

長さは33×6・5センチです。

鎌倉時代後半（七百年前）ごろ
から、短歌や俳句を書くように
なったそうです。

「三つ折り半字がかり」という
体裁（ていさい）で、一行に書
きます。

☆短冊は一人一枚です。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/office/pipc/template/result.aspx?id=11784>

クラスメイトの作品を鑑
賞しましょう

